

新工場ご案内



小林化工株式会社 清間第二工場



清間第二工場外観

2016年12月、福井県あわら市の清間工場敷地内で清間第二工場が稼働を開始しました。ロボット化することで、ヒューマンエラーを防止し、作業効率を高めています。

さらに、隣接の物流センターとは地下通路（地下カルバート）でつながっており、工場で製造した製品を自動搬送することが可能となっています。

生産能力は年間10億錠（フル実装した場合、45億錠まで増産可能）で、グラビティシステムによる各製造工程のライン化により、一定期間、特定製品の専用ラインを構築することも可能です。

このように、清間第二工場はローコストオペレーションを追求し、高品質なジェネリック医薬品の安定供給を実現しています。



流動層造粒乾燥機



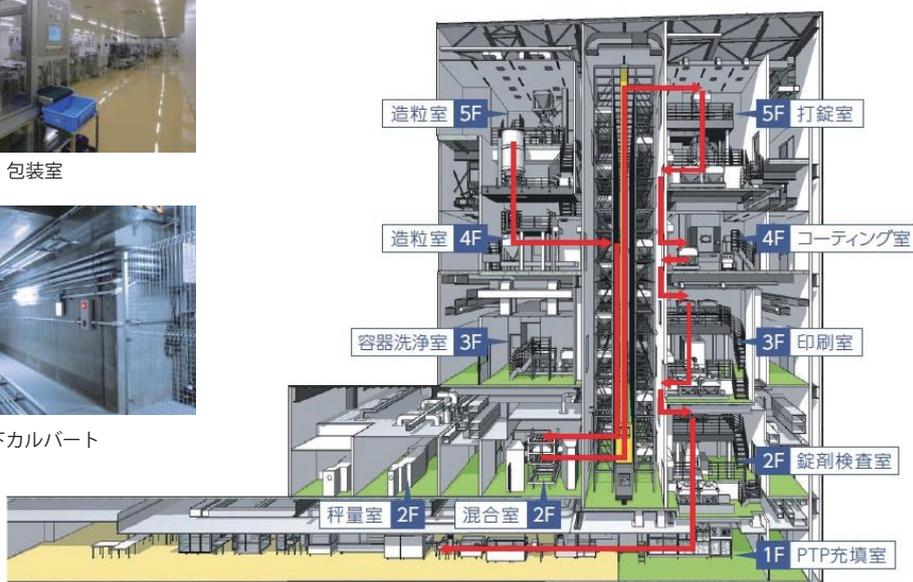
包装室



ダンボールケーサー



地下カルバート



【建築概要】

建築面積：5,109.69㎡ 最高高さ：35.15m
 延床面積：12,238.79㎡ 鉄骨造、5階建て